



キーインタロック機構（ATのPポジション以外でキーが抜けない機構）を制御する統合ユニット（ICU：インテグレートッドコントロールユニット）の回路が不適切なため、イグニッションをオフにした際、回路が燃料ポンプからの誘導起電圧の影響を受け、キーインタロックソレノイドの作動開始が遅れることがある。そのため、ATセレクトレバーがPポジション以外の時に、短時間にキーを抜く操作を行うとキーが抜けてしまい、駐車ブレーキをかけ忘れていた場合、駐車中に車両が動き出すおそれがある。

改善の内容

全車両、統合ユニットを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：運転者席ドアロックの下側右取付けスクリュに黒インクを塗布する。